

2025年 内浦湾レガッタ (UR) 帆走指示書

2025.1.15
多比ヨットクラブ

1. 適用規則

本レースは、「セーリング競技規則 2025-2028 (RRS)」および当帆走指示書を適用する。
「セーリング競技規則」と当帆走指示書に矛盾が生じた場合は、当帆走指示書を優先する。

2. 参加資格、レース開催日

- 有効な船検を有し、自己の安全と、他への損害補償に責任を負えるセールボートで、多比ヨットクラブ(以下 TYC と称する)の認めた艇。
- レース開催日は原則として1、2、3、4、5、6、7、9、10、11月の第4日曜日(10回)。
前半戦を1月から5月、後半戦を6月から11月とし、5月と11月にはレース後表彰パーティーを行う。

3. 出艇受付および艇長会議(その年の第1戦と初参加艇など特別指示ある場合以外は行わない)

出艇受付 09:00~09:10

艇長会議 09:10~09:30

場 所 TYC クラブハウス (沼津市多比 1-130)

4. コースおよび回航点

- コースは次の3種類とする。どのコースで行うかは多比白灯台のレースコミッティの掲げる数字旗で、スタート5分前から指示を出す。
 - コース1: 多比 - 足保マーク - 獅子浜マーク - 多比 (時計周り)
 - コース2: 多比 - 足保マーク - 多比 (反時計周り)
 - コース3: 多比 - 獅子浜マーク - 足保マーク - 多比 (反時計周り)ただし獅子浜マークは獅子浜沖の浮防波堤+生簀群(生簀係留用のブイは生簀に含まれるものとする)
足保マークは足保沖の東西に並んだ一番東側のブイとする。

- マークが大幅に移動したり紛失した場合、コミッティは正規の位置になくても代替のマークを指定することが出来る。

5. 出艇申告

レース当日 10:30 より、各艇はレース旗とメンスルのみあげて、多比白灯台付近にバジー(クラブ旗)を掲揚したコミッティに、確認を取る。(文書で申告する必要はない)

6. スタート時刻

スタート時刻は 11:00 とする。ただしスタートは時報によらず「7条」による。

7. スタート信号とスタート方法

- スタート信号は、スタート 5分前 : コース旗(数字旗)を掲げ、音響 1声
スタート 4分前 : P旗(準備信号)を掲げ、音響 1声
スタート 1分前 : P旗 降下 音響 1声
スタート コース旗:(数字旗)降下 音響 1声

* 音声信号は補助信号であり、信号旗による合図を優先する。

- スタートおよびフィニッシュの見とおし線は、口野赤灯台と多比白灯台付近の、コミッティの掲げるTYCバジー(クラブ旗)とを結ぶ線とする。
- スタートラインは、赤灯台と白灯台付近の、コミッティの掲げるTYCバジー(クラブ旗)の間とする。
(注意) 赤灯台周辺はダイバーとの無用な摩擦を回避するため航行禁止とする。
白灯台付近の生簀の間は航行禁止とする。
 - 荒天時は南側防波堤のくの字の位置とする。
 - スタートラインは10分後に消滅する。
- 回答旗(AP旗)が掲げられている間はレースは延期中である。回答旗降下約1分後にコース旗を掲揚する。
以下、上記 a. 項と同様の手順でスタートを行う。
- 特別の事情でレースが中止される場合には、コミッティはスタート時刻までに、クラブハウス屋上にN旗を掲揚する。

8. リコール

- リコール艇があった場合にはX旗を掲げ、音響1声により警告する。リコール艇は自己の責任で再スタートを行うこと。
X旗は全てのリコール艇がリコールを解消した時点で降下する。ただし、これに拘わらずスタート10分後には降下する。
- ゼネラルリコールの場合は第1代表旗を掲げ、音響2声を発し、警告する。
再スタート手順は第1代表旗の降下と音響1声を発しその1分後にコース旗(数字旗)を掲げ音響1声を発する。以下前条の手順でスタートを行う。

9. エンジンの使用

レース参加艇はレース中に動力としてのエンジンの使用は認められない。(レース中とは4分前の準備信号からフィニッシュラインを横切るまで)

しかし落水者救助、避難艇(船舶)救助、他の船舶との衝突回避(緊急避難)、離礁その他緊急かつ切迫した事態に対処するためにエンジンを使用することができる。

但し、エンジンを使用した場合には、その状況(使用した目的・時間・場所等)について、フィニッシュ後レース委員会に速やかに報告しなければならない。

10. タイムリミット

レース当日 15:00 とする。(16:00 までに連絡のない艇については、当該艇のオーナー/スキッパーの連絡先に通知、協議の上、海上保安庁に捜索の要請を行うことがある。)

11. レース艇の義務

- 出艇申告より帰着申告まで、所定のレース旗をバックステイ(デッキ上1.5m以上の高さ)に掲揚する。
リタイアした場合は直ちに降ろすこと。
- 出艇申告し、スタートしない艇は直ちにコミッティに連絡すること。
- フィニッシュ後は、速やかにコミッティに帰着申告し確認を取ること。
- 棄権艇は速やかにコミッティに連絡すること。連絡は必ず艇の責任者が行き、第三者に伝言を託してはならない。
- レース中に事故のあった艇は、速やかに文書で報告すること。

12. 抗議

抗議のある艇は、抗議旗(赤色旗)を掲げてフィニッシュし、かつフィニッシュ後その旨をコミッティに直ちに報告すること。

抗議は所定の抗議書に必要な事項を記入し、抗議料 3,000 円を添えてフィニッシュ後 1 時間以内にコミッティに提出のこと。抗議に対する審議と裁定は、本コミッティのみとして上告は認めない。プロテストルームはTYC とする。

13. 規則違反に対する罰則

- RRS31(マークとの接触)は1回転[°]カチー(同一方向に1回のタックと1回のジャイブを含む回転)を適用する。
- RRS 第2章に関する規則違反は2回転[°]カチー(同一方向に2回のタックと2回のジャイブを含む回転)を適用する。
- RRS29.1(個別リコール)の規則違反した艇は、所要時間の5%のタイムペナルティーを適用する。
- 出艇申告・帰着申告・レース旗の掲揚・その他報告義務を怠った艇に5%のタイムペナルティーを適用する。
- レース規則に違反した艇は、失格または20%のタイムペナルティーを科すことがある。

14. コミッティ

- コミッティ : 別紙担当表による。
- 所在 : レース当日 10:30 よりレース終了まで多比白灯台付近またはTYC クラブハウス。
- タイムリミット後(15:00~16:00)の連絡先:
TYC レース委員 神(ジン): 携帯 090-3912-2827

15. 順位決定

各艇の所要時間にTCC(時間修正係数)を乗じた修正時間により順位を決定する。同時間の場合はTCCの小さな艇を上位とする。各艇のTCCはTYC レース委員会が決定する。

16. レースにおける得点

得点は(16-順位)、DNFは1点とする。5月、11月までの総得点と順位はパーティーで発表する。

17. レース参加費

乗員の中にTYCの会員が1名以上いる場合の参加費

年間(10レース)15,000円 半期(5レース)8,000円、1ディエントリーは3,000円とする。

乗員の中にTYCの会員がいない場合の参加費

年間(10レース)24,000円 半期(5レース)12,000円、1ディエントリーは4,000円とする。

年間レースの参加費は、その年の最初の艇長会議の際に納入のこと。参加費は返還しない。

18. レース結果の表示

レース結果は、TYC クラブハウスおよびインターネットのTYC ホームページ <http://www.tabi-yc.com> に掲示する。

19. 緊急連絡先

清水海上保安部警備救難課 TEL 054-353-0118 TYC レース委員 神(ジン): 携帯 090-3912-2827

20. 注意事項

レース艇は漁船などレース艇以外の船の近くを通る時は、必ず2艇身以上離すこと。

21. 安全責任

本レースの安全責任は参加各艇自身にある。レース委員会は事故等の責任は一切負わない。